

2学期 中間テスト(英語)

Class____ No.____ Name_____ 得点 /100

出題範囲:不定詞の発展(It is ～ to・want 人 to・疑問詞+to)+既習の復習(中3・2学期前半)	時間:45分	難易度:発展
--	--------	--------

このテストのストーリー 10月、カナダの姉妹都市から来る短期留学生 Nina(ニーナ)のバディ(案内係)に、あなたが選ばれました。自己紹介ビデオを見て、チャットで学校生活の質問に答え、ミニガイドを作って、最初のバディメールを書く――すべての問題が「Ninaを安心させる英語」です。(物語は期末テスト=来日したNinaとの2週間に続きます)

※設計サンプル(ひな形)です。Word版で自校の範囲・固有名詞に差し替えて使えます。相手や目的を意識して、自分の言葉で表現しよう。

大問1 リスニング Ninaの自己紹介ビデオと、バディ準備の対話を聞いて答えよう。 知技・思判表 /20点

場面 来月やって来る留学生のNinaから、自己紹介ビデオが届きました(Part A)。放課後、あなたはバディ仲間のHanaと準備の相談をしています(Part B)。メモを取りながら聞きましょう。放送はそれぞれ2回流れます。

Part A Ninaからの自己紹介ビデオを聞いて、「Ninaメモ」の空らんを日本語で埋めよう。(各2点)

出身	(①)	たい在期間	(②)週間
好きなこと	(③)	日本でしたいこと	(④)

⑤ メッセージの最後の「Ninaからの質問」に答え、その理由(It is ～ to ... など)を1文続けて、英語2文で書こう。(3点)

Part B 放課後、あなたとHana(バディ仲間)が準備の相談をしています。2人の対話を聞いて答えよう。((1)～(3)各2点)

(1) 2人がNinaのために作るものは何ですか。日本語で。	()
(2) Hanaが書くことは何ですか。 ア 音楽室への地図 イ 図書室の使い方 ウ 部活動の紹介	()
(3) Ninaを連れて行く部活はどこですか。日本語で。	()
(4) この対話のあと、2人が今週しそうなことはどれですか。(3点) ア ガイドを完成させる イ 合唱の練習をする ウ 図書室のそうじをする	()

大問2 文法・語い チャットとメモが成り立つように、()の英語を完成させよう。 知識・技能

/16点

場面 Ninaが学級のチャットにゲスト参加しました。学校生活の質問と、はげましのやり取りです。

Nina: Hi! I'm Nina from Canada. See you next month!

You: Welcome! Ms. Tanaka wants us(①)help you.

Nina: Thanks! I don't know(②)to use chopsticks.

You: Easy! It is fun(③)practice with friends.

Nina: OK! Please tell me(④)to bring on day one.

You: Just your lunch. Oh, our contest(⑤)held in November.

Nina: A chorus contest? I've never (⑥) in Japanese.

You: Everyone (⑦) to sing with you. Don't worry!

Nina: I'm happy(⑧)hear that!

※会話が成り立つように自分で考えて補おう。すべて1語。(各2点)

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧			

大問3 場面のやり取り バディとしてのNinaとのやり取り。それぞれの場面に合う英語はどれ？ 思・判・表

/8点

場面 来日前のビデオ通話と、来日後のバディ活動の場面を思いうかべて答えましょう。

場面に合う英語を選ぼう。(各2点)

(1) はしに苦戦するNinaに「使い方を見せようか?」と申し出るなら? ア Shall I show you how to use them? イ Can you use them? ウ I use them.	()
(2) 合唱の練習で不安そうなNinaをはげますなら? ア Sing alone, please. イ Don't worry. Let's sing together! ウ I sang it.	()
(3) 「困ったことがあったら私に言ってね」と伝えるなら? ア When you need help, please tell me. イ I don't need help. ウ Help me now.	()
(4) ビデオ通話の終わりに「来月、日本で会おうね」と伝えるなら? ア I saw you in Japan. イ Come today, hurry. ウ See you in Japan next month!	()

2学期 中間テスト(英語)(つづき)

Class____ No.____ Name_____

大問4

資料の読み取り バディの手引きと行事カレンダーを読んで、Ninaの2週間を考えよう。

知技・思判表

場面 先生から「バディの手引き」を渡されました。学校行事のカレンダーと見くらべます。

／18点

BUDDY GUIDE (for you)		SCHOOL EVENTS	
Nina stays: Nov. 10 – Nov. 24 (two weeks) Her wishes: 1. Try a club activity 2. See a school event Eat lunch with her every day.		Chorus Contest: Nov. 20 / Music Hall Art Club Show: Dec. 15–17 / Art Room Ball Game Day: Jan. 21 / Gym ★ Art club meets on Tuesdays and Fridays. Visitors are welcome!	
(1) 2枚の資料から読み取ろう。(各2点) ① Ninaのたい在は11月何日まで？	()日	② 美術部の活動日は火曜と何曜日？	(曜日)
③ 合唱祭の場所は？	()		
(2) 希望2「行事が見たい」にえられる行事はどれですか。(記号2点) A 合唱祭 B 美術部展 C 球技大会		()	
そう考えた理由を、Ninaのたい在期間と、行事の日程の両方にふれて日本語で書こう。(3点)			
(3) Ninaの希望2つ(部活動体験・行事)の両方に応える2週間のプランを、2枚の資料の情報を使って日本語で書こう。(3点)			
(4) (3)のプランのポイントを、Ninaに伝える英語1文にしよう。(4点)			

大問5 読解 2学期前半に学習した教科書の文章を、もう一度読んで答えよう。

知技・思判表

／18点

場面 Ninaに「今はどんな文章を読んでいるの?」と聞かれました。内容を思い出しながら読み直します。

▼ 本文貼り付け枠(Word版で、2学期前半に学習した教科書の本文・説明文をここに貼り付け)

問1 この文章に合うタイトルを選ぼう(選択肢は本文に合わせて先生が作成)(3点)	()
問2 本文の内容と合っていれば○、ちがっていれば×を書こう。①～③(各2点)	①()②()③()
問3 下線部の語の意味を、前後の文から推測して選ぼう(3点)	()
問4 下線部について、理由や筆者の気持ちを、本文の言葉を手がかりに日本語で説明しよう。(3点)	
問5 本文のテーマについて、あなた自身のことを英語2文で書こう。(3点)	

2学期 中間テスト(英語)(つづき)

Class____ No.____ Name_____

大問6 ライティング Ninaに最初のバディメールを書こう。テーマは「学校生活のミニガイド」。

知技・思判表

場面 Ninaへの最初のバディメールを書きます。テーマは「学校生活のミニガイド」。初日の見通しがもてるように、アドバイスを届けましょう。

／10点

条件 ①あいさつと自分の名前(バディだと伝える) ②アドバイスを1つ以上 ③Ninaの希望にふれる一言 ④Ninaへの質問を1文 ⑤「～のしかた」のミニガイドを1文(I'll show you how to ～.)

35語程度の英語で。読み手(Nina)に伝わるかどうかも採点します。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Ninaに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

大問7 発展 Ninaからの追伸メッセージに返信しよう。

知技・思判表

／10点

場面 メールを送った数日後、Ninaからこんな追伸が届きました。

Thank you, my buddy! I feel safe now.
I want to ask two things. Please tell me what to wear for P.E. class.
And is it OK to speak English when I can't use Japanese? - Nina

Ninaの2つの質問(疑問詞+to／It is ～ to ...)に答え、Ninaへの質問を1文加えて、3文以上の英語で返信を書こう。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Ninaに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

書き終わったら見直しチェック ☐ 大文字・小文字(文頭・I・名前) ☐ 文末のピリオド／？ ☐ 不定詞の形(It is ～ to ...・want 人 to ...・疑問詞+to) ☐ 読む相手(Nina)に伝わる内容か

1 テスト設計表(何を・どの場面で・どの観点で測るか)

作問はこの表から始めます。大問を作ってから観点を後づけするのではなく、測りたい力に場面を与えるのが順序です。観点の配点バランスは 知識・技能 47点／思考・判断・表現 53点(発展版は記述・統合を増やし、思判表を過半に)。

大問	場面・課題	測る力	観点	配点
大問1	短期留学生の自己紹介ビデオと、バディ準備の対話を聞き、メモの整理と行動の予測をする	出身・希望・不安の聞き取り(知技)／状況からの判断・聞いてアドバイスを書く(思判表)	知技・思判表	20(2点×7・3点×2)
大問2	留学生との受け入れ前チャット・メモが成り立つように語形を判断する	文脈の中で 不定詞の発展(want 人 to・It is ～ to・疑問詞+to)を正しく使う+受け身・現在完了の維持(後置修飾は範囲外＝期末で扱う)	知技	16(2点×8)
大問3	バディ活動の場面(案内・申し出・はげまし・助けの申し出・別れ)で適切な応答を選ぶ	目的や場面、状況に応じて表現を選択する	思判表	8(2点×4)
大問4	バディの手引きと行事カレンダーを読み、滞在期間と希望に合うプランを選んで伝える	資料の読み取り(知技)／期間と日程を結びつけて判断し、英語で伝える(思判表)	知技・思判表	18(2点×4・3点×2・4点×1)
大問5	教科書本文(貼り付け枠)を「要旨→事実→語句推測→推論→自分」の5層で読む	概要・要点の把握、語句推測(知技)／本文をふまえて表現する(思判表)	知技・思判表	18(2点×3・3点×4)
大問6	留学生への最初のバディメール(学校生活のミニガイド)を書く	条件に沿って、読み手を意識してアドバイスを書く(評価規準・評価基準は次ページ)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)
大問7	留学生からの追伸(疑問詞+to／It is ～ toの質問)を読んで返信を書く	読んで理解したことに応じて書く(読む→書くの統合)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)

2 リスニング台本(2回読み・自然な速さで)

(2sec)(3sec)はポーズの秒数です。ALTに依頼する場合はこの台本をそのまま渡せます。

Part A(Ninaからの自己紹介ビデオ)

Hi! My name is Nina. I'm from Toronto, Canada. (2sec)
I'll study at your school for two weeks from November tenth. (3sec)
I like drawing pictures. (2sec)
In Japan, I want to try a club activity. (3sec)
I have studied Japanese for two years, but I'm still nervous. (3sec)
Here is my question. What should I do to make friends fast? Tell me! Bye! (3sec)

Part B(放課後、あなたとHanaの相談)

Hana: Nina comes next month! What should we do first? (2sec)
You: Let's make a mini guide about our school life. (2sec)
Hana: Good! I'll write how to use the library. (3sec)
You: Then I'll draw a map to show the music room and the gym. (3sec)
Hana: Nice. Oh, Nina wants to try a club, right? (2sec)
You: Yes. She likes drawing, so let's take her to the art club. (3sec)
Hana: Perfect. And we need to tell her about the chorus contest. (2sec)
You: OK, let's finish the guide this week! (2sec)
Hana: Yes, let's!

3 解答例・許容範囲

大問1	A:①カナダ(トロント) ②2 ③絵を描くこと ④部活動の体験 ⑤例:You should join our club activities.(内容自由。発展は It is fun to talk with club members. など理由の2文目で満点) B:(1) 学校生活のミニガイド (2) イ (3) 美術部 (4) ア
大問2	① to ② how ③ to ④ what ⑤ is ⑥ sung ⑦ wants ⑧ to ⑨ likes ⑩ built ※①はwant 人 to、③はIt is ～ to、⑧は感情の原因。②④は疑問詞+to。⑤⑩は受け身・⑥は現在完了の維持(中3の年間文法の積み上げ)。許容解は採点前にそろえる。
大問3	基礎・標準版:(1) ウ (2) ア (3) イ (4) ア (5) ウ / 発展版(4問):(1) ア (2) イ (3) ア (4) ウ
大問4	(1) ①24日 ②音楽ホール(Music Hall) ③金曜日 ④1月 (2) A / 理由:滞在は11/24まで+美術部展(12月)と球技大会(1月)は帰国後、期間内は合唱祭(11/20)だけ(両方への言及で満点、片方は部分点2点) (3) 滞在中の火曜か金曜に見学歓迎の美術部へ連れて行く(発展は合唱祭+美術部体験の2本立てプランで満点) (4) 例: Let's visit the art club together on Tuesday!(情報を使った1文なら可。英文=2+情報=2)
大問5	貼り付けた本文に合わせて作成。問1の誤答は要旨とずれる同話題タイトルを2つ。問2の×文は本文と1か所だけ変える。問3は未習語を下線に。問4は手がかり語を決めて採点。

4 ライティングの評価規準・評価基準(作問時に確定＝採点のブレを防ぐ)

評価規準(のりじゅん)＝「おおむね満足できる」状況(B)を文章で決めたもの。評価基準(もとじゅん)＝a/b/cの段階と点数の物差し。国立教育政策研究所の参考資料の様式に合わせ、作問時にこの2つを確定してから出題します(採点のブレを防ぐ＝信頼性)。

評価規準(B)	初めて迎える留学生に安心してもらう目的に応じて、条件(アドバイス・はげましなど)を含むメールを、意味の伝わる英文で書いている。	
	思考・判断・表現(内容の適切さ)…6点	知識・技能(語数・正確さ)…4点
a	条件をすべて満たし、読み手(Nina)が安心できる工夫がある …6点	指定の語数を満たし、誤りがほとんどない …4点
b	条件をすべて満たしている …4点	誤りが一部あるが、理解に支障はない …3点
c	条件の一部を満たしていない …2点	語数不足、または支障のある誤りがある(伝えようとはしている) …1～2点

・「主体的に学習に取り組む態度」は点数化せず思判表と一体的に見る(国研の立場)。・言語材料は指定しない(「アドバイス」の内容条件が It is ～ to や how to を促す)。・It is fun play 型(toの抜け)は試みとして部分評価。返却時にIt is ～ to+原形を指導。

5 自校仕様へのカスタマイズ(Word版)

固有名詞	Nina を自校の交流相手／姉妹都市の設定に、Hana をなじむ名前に、行事を自校の実物に(問いの型は変えない)。
範囲の調整	分詞の後置修飾・関係代名詞は本版に出ない(期末版で「人やものを紹介する英語」として初登場)。疑問詞+toが未習なら大問2の②④をto不定詞の空所に差し替え可。
大問5の本文	2学期前半の本文・説明文を貼り付け、問1のタイトル選択肢(正解1+ずれる誤答2)、問2の○×文、問3の下線語を作る。
リスニング	Premium音声(英検方式の全英語進行・各2回読み・解答ポーズ入り)をそのまま再生して実施できる。自前で実施する場合は台本をALTに渡して録音、またはその場で読む(各2回)。目安:リスニング10分・大問2～5は25分・ライティング7分・見直し3分。
配点の調整	知技小問2点・思判表3点・応用4点・ライティング10点の刻みを保つと観点別の集計が簡単。中3は思判表をほぼ半々に。

